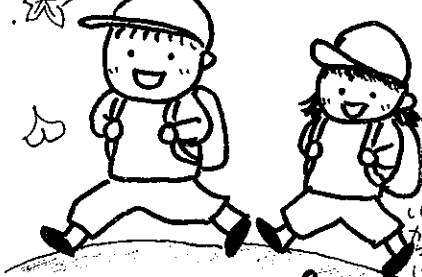
令和6(2024)年11月6日発行 第161号

こびとのおうちえんLetter 11月号



犬のももが10/11(金)あつおさんとりかさんに看取られてなくなった。ももが小犬のころにやってきて11年。おうちえんの子どもたちのほとんどが、(卒園生含む)ももの居る風景とともにすごしてきた。私やこどもたちも最初の数年は、ももと遊んだり、さわったりしてたけど、ももが家族以外の人にさわられるのをいやがるようになってからは、少しキョリもあった。でも、私はももが大好きだったし、ほえるのにしっぽをぷりぷりしてるももに自分のことをわかってるよと言ってもらってる気がしてた。こどもたちはあつおさんとももの おさんぽに行ったこともあったなぁ。ここ最近の子たちはそういう機会はなかったけど、いつもおさんぽでももの前を通るときは「もも、いってきまーす」「もも、おはよー」と声をかけたりしてた。ももの姿はいっしょにすごさなくてもちゃんとこどもたちの中にあった。なくなった日、死んでしまってからじゃないとさわれなかったことが悲しくてもなでなでできてうれしかった。そして、こどもたちとも、ももを見送ることを一緒にしたいと思った。ももに会いにいった。横たわるもものまわりにみんなですわった。「もも、ありがとうねー」ってお別れした。今、ももは下家のすぐ近く(ブランコのよこ)でみんなのことを見守ってくれてる。

11月のスタッフプラン

・山であそぼう!

17日(月) おべんとうのひ
山へのぼろう!(行き先は後日おしらせします)

※おべんとうの準備をおねがいします。

☆おむすびの日…おむすびよろしくおねがいします!

8日(金) 15日(金) 22日(金)

29(金)はいりません。

10月のペアレンツクルーズ

19日(火) 13:00~15:00

場所…もみじのいえ

内容…体をつかってふれあいあそび

あたまばっかりつかってないかな? ちょっぴり体も動かして、リフレッシュできるといいなと思います。

※参加の方は事前に連絡下さいね。

10月はこんなことしました

- 川でおよぐ
- 栗スープ作り
- 鼓ケ浦であそぶ
- がび山を歩く
- くりひろい(田布施)
- むかごごはんのおむすび作り
- おちぼひろい
- 赤コースへ般若寺へ
- 小豆の収穫
- ターザン公園へいく
- しいのみひろい
- むかごとり
- 冬いちごさがし
- きのこさがし
- 黄色コースの山であそぶ
- 山の広場であそぶ
- セミのぬけがら集計(286匹!)
- 忍者ごっこ
- おひめさまごっこ
- かんけり・鬼ごっこ
- イネかり
- かかし作り
- わらあそび(田布施のたんぼ)
- おはぎ作り
- 曽根のたんぼまで歩く
- えだまめ収穫
- 下グラけいどろ
- 紙ヒコーキとばし
- 大根のたねまき
- ぎんなんを煎る
- 赤子山へのぼる(~宇佐木へ下山)
- かわりおに
- いろおに
- キクラゲのつくだ煮作り

etc…

親御さんひとりひとりと向きあう大切な時間という意味をこめてそう呼んでいます。
スペシャルタイムのおしらせ

最近どうしてますか? ふだんのお子さんのことについて思うこと、また、親御さんの中で今、感じていることなど、よこに気軽にお話していただけたらうれしいです。ゆっくりすわる時間をご一緒しましょう。 あつおさんも居ることができるときはご一緒します。

日程 **11/1(月)~12月上旬**
時間 **15:10~15:40(1日1組)**

その間、お子さんはスタッフがみてます。ご希望の日をおしらせ下さい。時間の合わない方はご相談下さい。ご希望にそえるように調整します。

＿＿＿＿＿＿の様子をおしらせします

モーニングミーティング。やりたいことを聞く。毎日、今、何がしたいのか? 自分で感じて表明する。やりたいことがいつもなくてもかまわない。たった今、感じていることをそのまま言う。と言えど、その子の心の中にはいろいろなことが起こってるだろう。シンプルにやりたいことを言ってる子、めんどくさいと思ってる子、だれかが言ったことにのっかる子、思いついてないとそのまんま言う子、思いついてないけど適当にそれらしいことを言う子…。

今思ったことがすぐに変わってもいい。自分の心を感じるということ、つかめるということが大切なのだ。そして、そこから自分の1日を作っていく。このメンバーの中で、この場所で、それを実現できるように相談したり、折り合いをつけたりしていく。もちろん大人も子どもたちのやりたいことを応援しつつ、「私」が何をしたいのかどう居たいのかを同じように出していく。

その中で気になることが続いた。自分のやりたいことを言った子が大人の出したのを聞いてそれに変えること。前述したように、それもありなのだし、出した大人の方も一緒にやりたいと言ってくれてそれをできることはうれしく、実際その子らといるのはとても楽しい時間なのだ。(しかも、毎日、大人の方が子どもたちとやりたいことがたくさんという現状がある。)でも、それがあんまり続くと、もはや、この子自身のやりたいことへの熱量はあんまりないのだな…だったり、そもそもやりたいことがないけどそう言えてないのか? とか、大人がプランを提供していることで自分で考えてつくり出したり、子ども同士で関係をつくるのをじゃましてしまってる? 楽な方へと導いてる??

スタッフはどうあればよいのか? というところへの問題提起をされた気がした。また、自分たちで遊ぼうとしないで大人にくっつくことがよくありそれも気になってた。いったん立ち止まろうと思った。

そこでスタッフに相談して実験してみることにした。これからしばらくスタッフは、自分のやりたいことは出さずに子どもたちから出てきたことだけで1日を過ごしてみよう。(でも、みんなでやるイネメリ、おちぼひろい、ワラあそびなど、こちらの思いで優先するプランはいろいろある。)

しかし、これがなかなか難しかった。今、秋まっさかりのむかご、くり。山にも入りたい。おさんぽしたい。いろいろさがしたい。お料理したい。なんか作りたい…。ところが、子どもたちから出てくるのは、けいどろ、おりがみ、おままごと…。いたってシンプル…というか、ほぼ変化がないのだ。ほんとにしたいのか他のが思いうかばないのかと思ってしまうことも。行きたいとこ、やってみたいこと、どんどん言ってねーと伝えてみるも特に返ってこず。(とうや)は、いろいろアイデアを思いついては、やってみてた。そしてそれが他の子たちの過ごし方に影響を与えてもいた。) そして、初日から、あー あれもしたい、これもしたい、これをガマンできるのか…とスタッフミーティングで話すのだった。

だけど、そうやって過ごす中で、気になってた子が他の子の中に入って遊びはじめたり、こどもたちの動きにも関係に、うれしい変化がみえてきた。「こどものやりたい」だけで作る時間にも手応えがあったのだ。

そして約2週間のおためしを経て今思うこと。

① ささいなことでもこどもたちのやりたさが見えるもの、発信してきたことはひろいあげていくこと。(今までもそう。)そのときに大人の期待や思う方へもっていかないこと。

② 今いる子どもたちは基本的にはやりたいことがいたってシンプルで、それを楽しんでいるのだからそこを尊重してその中で様々なことを学んでいることを信じて応援すること。

③ 大人も自分のおもい、やりたいことを大切にしたい。だから、各々がどうすごしたいと思っているのかをカクニンし合っておく。でも優先すべきは子どもたちの主体性、流れを大切にする。場にとって必要があるときには、こちらから流れをつくる。現場はいつもなまものだ。バランスを重視。

スタッフはスタッフの今できることをこどもたちと共にやっていく。うん、悩むのも大事やろ。真剣にやってる。そして悩みすぎず、どんどんためしてみるのだ。こどもたちを通してみえてくるのは、いつも「自分」だ。

宮野 嘉子

よっこのちょこっとおうちえん日誌 ~日々のあれこれ~

朝、おにわで来た子で集まって忍者ごっこしてあそんでる! (とうや)(けいご)(さゆき)(あみ)(きよひと)(きょう)。(ぷう)(うた)もやってる。あらめずらしい。いいかんじー。私もなんとなくまじると、あ、まだまだいいかんじ。つづきを下でやろーっておりてく。もりあがるー。モーニングミーティングになり、へやへもどる。やりたいことでだれかつづきしたいって言わんかなー。そしたら(きょう)が「にんじゃごっこ」と言った。それで(とうや)(あみ)(きよひと)もやりたいと言う。「おっことつづきー」なので私はこれ。たいがはむかごとり。ももちゃんがおにわにいることになったので、けいどろをやりたいといってた(うた)(ぷう)(さゆき)は午前中はむずかしくなったから、じゃあ、昼から下グラでけいどろ(ちほがやりたいと言った)しようか、となった。そして、(うた)(ぷう)(さゆき)も忍者ごっこをやる! と合流。

これがすっごくおもしろかった! ずーっとちごいてたのしかった。おひるまであきなかった。たたかいごっこみたいにあばれたり、手をつないでおいこみ漁みたいにつかまえにきたり。しらぬ間にうしろに立つ術の(とうや)。かくれみの術の(ぷう)(うた)を見失った! 草の中!! 壁にぴっとりくっつく術。むかごみつけてとって「にんじゃめし」。忍法で海の生きものになったり、てらこやのひみつきちに入ったり。木にかくれたり。

PM下グラで思いきりけいどろ。忍者ごっこのワクに(けいご)。(ちほ)は気がかわってたけのこ工場へさんぽ。(けいご)(きよひと)(きょう) VS (とうや)(さゆき)(ぷう)(うた)(あみ)よっこ。これがなかなかほどよい。けいが少し不利だけど、全然へこたれない。さいごは(あみ)が電信柱にぶつかって…!よっこ離脱し、あとのメンバーでやって終了。決着もついてけいのガッツポーズ。やりきってた。どのメンバーも満足げ。(あみ)がけいどろに参加しはじめた10月でもあった。(あみ)が入るのおもしろい!(10/8)

(なおと)たぶせのたんぼでカエルみつけて、ずっとさわってみてた。(な)「もちもちー」「なもぎもちー」って。(10/21)